



2023年度

専門職や地域の人との出会いの場

認知症について学ぶ カフェ つぶえ

タイムスケジュール

10:00
開場

10:30

ミニ講話

11:00

カフェタイム

11:50

終了

希望者のみ
ランチ弁当

2023年度前期ミニ講話予定

※内容は変更になる場合があります

- 4/24 「認知症になっても私は私 ～センターパーソンドケア～」
倉敷南高齢者支援センター 小林智彦
- 5/22 「認知症の方の日常をこんな風にヘルパーは支えています」
(株)ツクイ ツクイ倉敷連島(ヘルパー事業所)所長 若林雅代さん
- 6/26 「ご存知ですか？薬局はこんなこともあんなこともしています」
(株)らくだ薬局 代表 五島俊作さん
- 7/24 「認知症の方にありがちな困りごと（自宅環境編）
～ちょっとした工夫で暮らしやすくなります～」
倉敷リハビリテーション病院 言語聴覚士 田口智絵さん
- 8/28 「家族が認知症になったかも、どうしよう ～一人で悩まないで～」
藤戸クリニック 連携担当/認知症初期集中支援チームスタッフ 川上咲子さん
- 9/25 「認知症になった時、私だったら行く？デイサービスってどんなところ？」
デイサービス東倉敷（敬友会デイサービスグループ統括）内藤紀人さん

場所 粒江中洲集会所（粒江2248-2）駐車場有

日時

毎月第4月曜日 10:00～11:50

参加費

無料（ランチ代は別・3日前(金)17時までにお申し込み下さい）



Googleマップ

連絡問合せ 倉敷南高齢者支援センター ☎420-1355

- お申し込み、ご予約は不要です。どなたでも参加できます。
- 情報コーナー・相談コーナーもあります。
- 見学も大歓迎です。

協力 粒江地区社会福祉協議会・浮洲園居宅介護支援センター・グループホームうきすの里・
デイサービスセンター浮洲園・居宅介護支援事業所グリーンピース・グループホーム花の里萌・
グループホームあなたのふるさと萌・デイサービス東倉敷

「カフェつぶやき広場」改め、「カフェつぶえ」は令和4年11月に始まりました。まだ始まったばかりですが、認知症になっても安心してこれまで通りの暮らしが続けられるよう、認知症について学び、考え、取り組んでいます。多くの人の理解が必要です。ぜひ一度足を運んでみて下さい。

ご家族やご友人の方へ

認知症カフェは、認知症の人と家族と一緒に来ることができる場所です。そして家族の悩みを共有し、専門職ともゆっくり話ができる場です。認知症カフェは、家族会ではありません。介護をしていない人も参加します。ここでは、認知症について誰もが理解しようとしています。コーヒーやお茶を飲みながら自由にゆっくり自分の話をする事ができる場所です。

地域の方へ

認知症カフェは、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのための集まりです。講話や交流を通して、認知症についての理解を深めることができます。

認知症の方の多くは、友人や知人に理解されたことで、絶望が希望に変わったと言います。つまり、地域のみなさんこそが、希望につながる鍵を握っています。



認知症の方へ

認知症カフェは、認知症になっても気兼ねなく訪問できる場所です。なぜなら、ここを運営する人は認知症について理解がある人ばかりだからです。認知症の人の不安な気持ちを理解しようとしています。

ここは、認知症について学び、話す場所です。どうか安心して来てください。



専門職の方へ

認知症カフェは、認知症に対する理解を地域全体に広げ、深めるための場所です。デイサービスやサロンではありません。専門職のみなさんがいて、家族や認知症の方とゆるやかな雰囲気の中で対話が交わされることで、地域の人も認知症について学ぶことができます。



「地域を変える 認知症カフェ企画・運営マニュアル」矢吹知之著より引用